# 平成27年度 インターン研修オリエンテーション

2015年4月6日

インターン研修委員会

幹事: 落合知帆

#### 目次

- □ プログラムの概要
- □ タイムスケジュール
- □ インターン研修の事例
- □ インターン研修読替え等

## インターン研修委員会

- 星野 敏 教授 (委員長)
- ショウ ラジブ 教授
- 西前 出 准教授
- 藤森 崇 助教
- 坂本 陽介 助教
- 落合 知帆 助教

#### インターン研修の趣旨

- □ 授業・知識と現場経験を組み合わせて、環境マネジメント能力を育成すること
- □ 地球環境学に関連する実践的・技術的感覚を養 うこと
- □ 実地経験から地球環境に関連する課題を抽出して研究の対象とし、その解決方法を探求すること

# インターン研修プログラム (1)

- □ 環境マネジメント専攻の学生(修士/博士)
- 口 必修科目
- □ 10単位修士課程
  - 8単位:インターン研修の実施(インターン研修I)
  - 2単位:報告会の出席および報告(インターン研修II)
  - 博士課程
  - 10単位:インターン研修の実施 (インターン研修の報告義務あり)

# インターン研修プログラム (2)

- □期間
  - 修士課程 (2種類)
    - 1) 長期インターン研修: 3~5カ月
    - 2) 短期インターン研修:
      - 1カ月以上
      - + 修士論文準備研究報告(プレ修士論文)
  - 博士課程 5カ月以上

## 成績の評価

- □ 主査1名、副査1名により実施
- □ 受入先からの評価も考慮
- □ 要件
  - 報告書一式の提出 (実施要領およびウェブを要確認) 「長期」と「短期」で提出要件が異なるので注意する.
  - 主査、副査による口頭試問
  - 報告会でのプレゼンテーション

## 受入先となる機関・団体 (1)

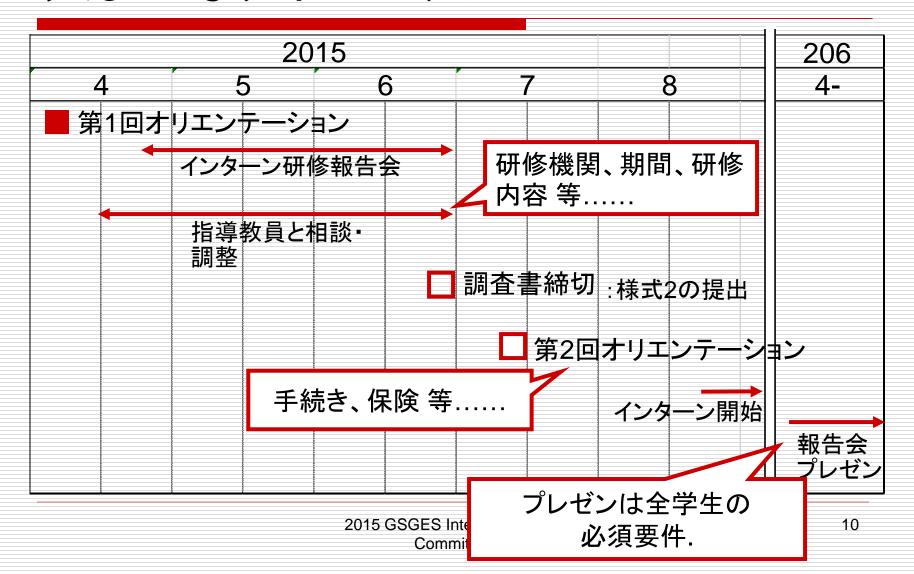
- □ 地球環境学堂は、インターン研究プログラムの受入 先を提供する180以上の国内・国外の組織と協定を 結んできた。
  - 民間企業
  - 官公庁
  - 海外機関,大学
  - NGO/NPO, その他 短期インターンのみ対象,
  - 国内の他大学研究室

Webに詳細情報を掲載しています. (日本語のみ)

## 受入先となる機関・団体 (2)

- □ 外部機関・団体 (例, JICA)で提供されるインターン研修プログラムも可能. ただし、研修内容および期間が要件を満たしていることが条件となる.
- □ 新たな受入先と協定を結ぶことも可能.

#### 大まかなタイムスケジュール



## インターン研修の事例

- □ 受入先のリスト
  - 2015ガイドブック P25 を参照
  - 地球環境学堂のウェブサイト
    - 最新情報がアップロードされている。
    - □ http://www.ges.kyoto-u.ac.jp/intern/index.html
- インターン研修報告会
  - 5回開催される予定. (13:30 17:00) 4/24, 5/8, 5/15, 5/22, 5/29 (12月未定)
  - M2,Dがインターン研修の成果を報告する.
  - 先輩と情報交換・交流する良い機会.
  - 報告会への出席が単位要件(インターン研修II).
  - 発表は指導教員およびインターン研修委員によって評価採点.

#### インターン研修の読替え

- □ 以下すべての要件を満たす学生は、職場経験のインターン研修の読替えを認める;
  - 職場経験が、環境マネジメントと関連していなければならない。
  - 以下の期間の職場経験を有すること;

長期インターン研修: 5年以上

短期インターン研修: 2年以上

- 申請後, インターン研修委員会開催の審査を通過すること (プレゼンおよびロ頭試問).
- □ 指導教員と相談の上,申請書 (様式-17)と職務経歴書を事務室に提出すること (詳しくは実施要領参照).

以上.